



No.
57

の**情報**

ごみ ステーション！

問環境センター ☎ (23) 0022

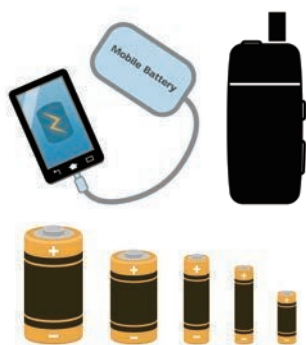
年始のごみ出しは計画的に

年始は不規則なごみ収集となるため、ごみカレンダーやしべつ暮らしナビなどで収集日を確認して、出し忘れや出し間違いのないようにしましょう。

有害・危険ごみは 混ぜないで！

収集した一般ごみの中に、電子たばこやモバイルバッテリーなどの電池が混ざっていることがあります。これらは、収集・処理作業の際に火災や爆発事故につながる可能性があります、大変危険です。

電池類の有害ごみは、他のごみとは分けて、透明か半透明の袋で一般ごみの日に出してください。



別の袋で出しましょう

除雪をお願いします

収集時、ごみ箱やステーションが雪で埋もれていることがあります。収集もれの恐れがありますので、可能な限り除雪を行ってください。

危険ごみの出し方

スプレー缶や卓上ガスボンベなどに穴を開けることは、大変危険です。中身を使い切り「穴を開けずに」、透明か半透明の袋で一般ごみの日に出してください。

※やむを得ず、「中身が残っている」スプレー缶などを出す場合は、中身が残っていることがわかるよう、ごみ袋に記入して出してください。

生ごみ凍結に注意

凍った生ごみは、処理機械の故障の原因になります。水分は出来る限りしぼって、凍らせないようにしてください。また、収集日前夜には出さず、収集日の午前9時までにしてください。



臭いの強いごみに 注意しよう

猫砂やペットシートなど、臭いが強いごみは、カラスなどの野生動物がごみ袋を破き、ごみが飛散する恐れがあります。

飛散防止のため、ごみ袋の上にコンテナなどを被せるなどしてください。



持込みされる 皆さまへ

環境センターへごみを持込まれる際に、構内でスピードを出して車を運転する方がいます。

構内は大型重機や収集車が入り、また冬期間は、路面が凍結していることから、事故の原因となり、大変危険です。

係員の指示に従って、「徐行」のうえ、周辺の安全確認を十分行って走行してください。また、構内は、「一方通行」ですので、逆走しないでください。